

【時代の潮流】

- ・コロナ禍による人・モノの流れの停滞、格差の拡大
- ・あらゆる産業や社会生活におけるデジタル化の加速
- ・世界的なカーボンニュートラルへのシフト
- ・都市集中型社会から地方分散型社会への転換 など

【本県の課題と優位性】

- ・全国のすう勢を上回る人口減少と少子高齢化
- ・県内総生産の伸び悩みと低位にある所得水準
- ・コロナ禍を契機とした差別的な言動の発生
- ・食料供給や再生可能エネルギー、森林資源の優位性 など

【策定に当たっての基本的な視点】

- ・本県の優位性を生かした施策の推進
- ・社会経済情勢の急激な変化に対応したシステムの構築
- ・デジタル技術の活用による産業競争力強化と人材誘致
- ・SDGsの理念を踏まえた寛容性に満ちた社会づくり など

最重要課題である人口減少問題の克服に向けて

「高質な田舎」につながる「概ね10年後の姿」

子育ての希望がかなう社会

「絆」で支え合う地域社会

最先端技術の活用拡大

国内外との交流拡大

安全・安心な生活環境

利便性の高い地域交通

外貨を稼ぐ成長産業の集積

健康寿命日本一

県産品のブランド化

誰にも身近なデジタル社会

充実した医療提供体制

個性を重視した教育環境

概ね10年後の姿の実現に向けて「4年間で創造する元気」

『強靱化(レジリエンス)』
しなやかな強さがある秋田

『持続可能性(サステナビリティ)』
将来にわたり安心して暮らせる秋田

『存在感(プレゼンス)』
日本の成長に貢献する秋田

『多様性(ダイバーシティ)』
誰もが生き生きと活躍できる秋田

元気を創造する具体的な施策群

選 択・集 中
プロジェクト

賃金水準の向上

カーボンニュートラルへの挑戦

デジタル化の推進

戦略1:産業・雇用

- ・成長分野の発展
- ・中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化
- ・海外市場への販路拡大と企業投資の増進
- ・働きやすい職場環境の整備 など

戦略2:農林水産業

- ・農業の食料供給力の強化
- ・林業・木材産業の成長産業化
- ・持続的に発展する水産業の確立
- ・多様な人材が活躍する農山漁村の実現 など

戦略3:観光・交流

- ・持続可能な稼げる観光地域の実現
- ・食品産業の販売力強化
- ・交流拡大や地域社会を支える交通ネットワークの構築
- ・文化芸術やスポーツを通じた地域の活性化 など

戦略4:未来創造・地域社会

- ・新しい人の流れの創出
- ・結婚・出産・子育ての希望がかなう社会の実現
- ・多様性に満ちた社会の実現
- ・女性や若者の活躍 など

戦略5:健康・医療・福祉

- ・「健康寿命日本一」に向けた取組の推進
- ・充実した地域医療提供体制の構築
- ・高齢者や障害者の暮らしを支える体制の強化
- ・誰もが安全・安心を実感できる地域共生社会の実現 など

戦略6:教育・人づくり

- ・秋田を支える高い志を育む教育の実現
- ・確かな学力の定着と向上
- ・グローバル人材の活躍
- ・生涯を通じた学びの機会の充実 など

基本政策

防災減災・交通基盤

生活環境(交通安全・生活衛生など)

自然環境(水質保全対策など)

・生活困窮者や子育て世代、失業者に対する生活支援
・雇用の維持と事業の継続、県内経済の下支え
・医療・検査体制と福祉体制の充実、従事者・施設への支援
・新型コロナウイルス感染症への対応

・施策・事業の選択と集中による重点取組分野の明確化
・コロナ禍後における人口減少対策の効果的な推進
・第2期あきた未来総合戦略の統合